

(1)

放物線Cの原点を通る接線を、 $y = kx$ とすると

$$x^2 - 3x + 4 = kx \quad x^2 - (k+3)x + 4 = 0 \quad D = (k+3)^2 - 16 = 0 \quad (k+3)^2 = 16$$

$$k+3 = \pm 4 \quad \therefore k = -7, 1$$

$l$ を $y = -7x$ 、 $m$ を $y = x$ とする。 $A(t, t^2 - 3t + 4)$ とすると

$$L = \frac{|7t + (t^2 - 3t + 4)|}{\sqrt{49+1}} = \frac{|t+2|^2}{5\sqrt{2}} \quad M = \frac{|t - (t^2 - 3t + 4)|}{\sqrt{1+1}} = \frac{|t-2|^2}{\sqrt{2}}$$

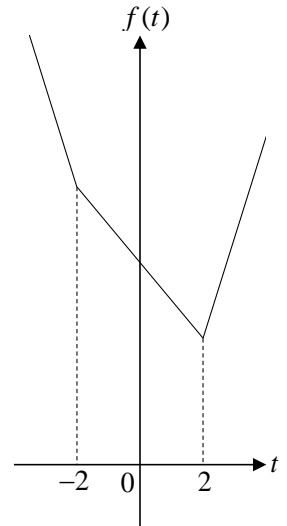
$$\sqrt{L} + \sqrt{M} = \frac{|t+2|}{\sqrt{5}\sqrt{2}} + \frac{|t-2|}{\sqrt{2}}$$

$f(t) = \sqrt{5}\sqrt{2}(\sqrt{L} + \sqrt{M}) = |t+2| + \sqrt{5}|t-2|$ とすると

$$t \leq -2 \text{ のとき } f(t) = (-t-2) + \sqrt{5}(-t+2) = -(1+\sqrt{5})t + 2(-1+\sqrt{5})$$

$$-2 < t \leq 2 \text{ のとき } f(t) = (t+2) + \sqrt{5}(-t+2) = (1-\sqrt{5})t + 2(1+\sqrt{5})$$

$$2 < t \text{ のとき } f(t) = (t+2) + \sqrt{5}(t-2) = (1+\sqrt{5})t + 2(1-\sqrt{5})$$



グラフより、 $f(t)$ は $t = 2$ のとき最小になる。

$\sqrt{L} + \sqrt{M}$ を最小にするAの座標は  $\therefore (2, 2)$  ……(答)

(2)

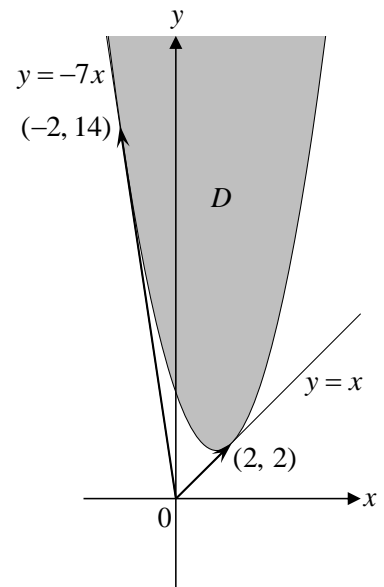
$\vec{a} = (x, y), \vec{b} = (p, q)$ とすると、条件は $\vec{a} \cdot \vec{b} \leq 0$ と書ける。

$$x^2 - 3x + 4 = \left(x - \frac{3}{2}\right)^2 + \frac{7}{4} > 0 \text{ であるから、} \vec{a} \neq (0, 0) \text{ である。}$$

$\vec{a} \cdot \vec{b} \leq 0$ となる条件は、 $\vec{b} = (0, 0)$ か、 $\vec{a}$ と $\vec{b}$ のなす角が $\frac{\pi}{2}$ 以上か、

いずれかである。 $\vec{a} \cdot \vec{b}$ の符号は、2つのベクトルがなす角度で決まる。

$\vec{a}$ がとり得る角度範囲は、 $l$ と $m$ に挟まれた $y > 0$ の領域である。



$l$ と垂直な直線は $y = \frac{1}{7}x$ 、 $m$ と垂直な直線は $y = -x$ であるから、

求める存在範囲は右図の通り。境界線を含む。

